

# 図書館へ 行こう！10月号



大分を含む九州の6県でツール・ド・九州が開催されます。大会3日目の大分～熊本ステージでは、竹田～久住がコースに組み込まれています。プロの走りに刺激を受け、自転車やサイクリングに挑戦してみようと思う方もいるかもしれません。自転車の選び方や、改正された自転車に乗るための規則などを図書館で調べて安全にたのしみましょう！

## 今月の読み聞かせ

|              |       |                       |
|--------------|-------|-----------------------|
| おはなしひろば      | 毎週火曜日 | 10:30～11:00           |
| おはなしルーム      | 竹田幼稚園 | 10月1日(休) 14:00～14:30  |
|              | 南部幼稚園 | 10月8日(休) 14:00～14:30  |
| たけのこ文庫のおはなし会 |       | 10月10日(土) 15:00～15:30 |

## 開館のご案内

- ◎竹田市立図書館 (TEL&FAX 63-1048)  
開館時間 午前10時～午後6時／休館日 月曜日・第4金曜日
- ◎荻駅交流館図書室 (TEL&FAX 68-2200)  
開館時間 午前10時～午後6時／休館日 土・日・祝日等
- ◎久住図書室 (TEL 76-0717／FAX 76-0724)
- ◎直入図書室 (TEL 75-2211／FAX 75-2217)  
開館時間 午前8時30分～午後5時／休館日 土・日・祝日等

## 新刊のご案内

### 【一般書】

- ・王国[マガジンハウス] 湊 かなえ
- ・能面検事の挫折[光文社] 中山 七里
- ・永遠の記憶[文藝春秋] 東野 圭吾
- ・キル・フォー・ミー キル・フォー・ユー[小学館]  
スティーヴ・キャヴァナー
- ・“幸せ”よりも“居心地”のよい生き方[ビジネス社]  
養老 孟司・高野 利実
- ・死ぬときはひとりなんだから。－70代、80代は好き勝手に楽しく生きていい！－[内外出版社] 和田 秀樹
- ・メンタルは肉体が9割[宝島社] 小林 弘幸
- ・老後不安は「思い込み」が9割[青春出版社] 長尾 義弘
- ・ねこやん－そのへんの猫がなんか言うてる写真の本－[ONDORI-BOOKS] 小林 哲朗
- ・低山遭難－「まさかの遭難」から生きて帰った人たち－[東洋経済新報社] 羽根田 治

### 【児童書】

- ・うそつきマンション[あかね書房]  
吉田 純子／作 森田 るり／絵
- ・とけいのはりやすみ[PHP研究所]  
村上 しいこ／作 長谷川 義史／絵
- ・星の台所[講談社] 落合 由佳
- ・答えは本の中に[理論社] デイヴィッド・レヴィサン
- ・菌ちゃん先生の食べ方入門－「なんかだるい」が消える！－[河出書房新社] 吉田 俊道
- ・はじめてのメイクBOOK－いちばんかわいい私になる－[世界文化社] 夢月
- ・5秒でわかるニュースの言葉図鑑 Gakken
- ・たつおねつ[マガジンハウス]  
ユーフラテス／作 うえ田 みお・若井 麻奈美／絵
- ・このあと、どうなる？くうきのひみつ[PHP研究所]  
いわママ／監修
- ・せかいをみてきたペンギンくん[好学社]  
M.レイ・H.A.レイ／作  
ほか250冊ほど入りました。



## 司書おすすめの一冊

### 一般書 「かわりに嘘」

鈴木 七月／講談社



スマホに700件の心配事をメモしている大学生・夏目は、同居していた祖母が亡くなり、親戚に追われて住処を失った。そこへ手を差し伸べたのは、東京のおば・宇曾川。でもその家には、決して開けてはいけない扉があった…。心配性な夏目と癖の強い登場人物たちが織りなす、ちょっと不思議でおもしろい日常を描いた第69回メフィスト賞受賞作です。

### 児童書 「成長する有機体」

歌代 朔／あかね書房



人と話すことが苦手で、自分の名前が嫌いな普花（ふうか）。実は読み書きが苦手なことを「ふざけキャラ」として乗り切ってきた周（めぐる）。小学校から不登校で、中学ではタブレット登校のみの良輝（よしはる）。3人が「職場体験」をするようになったのは図書館。たった5日間の職場体験が、それぞれの人生を変えることに…。不器用だけど愛おしい、小さな成長の物語です。

### 郷土の本 「大分県の三角点 ～大分県の一等地・二等地・三等地の三角点の山頂踏査の記録～」 飯田 勝之



本書は筆者が大分県下2420か所余りの全三角点地点をおよそ12年かけて踏査した、三等地以上の三角点踏査の記録です。踏査したルートや三角点の様子、設置されている方位、保護石の有無など詳細な記録でまとめられています。道なき道を歩む登山の醍醐味を教えてくださいと同時に、のちに続く人たちにとって貴重な資料となる一冊です。

### 読み聞かせ 「ライオンのおばけキャンプ」

さかとく み雪／中央公論新社



おとまりキャンプに出かけたライオンはみんなのテントたてを手伝い、「さすがライオン！」と言われ誇らしげだ。でも、きもだめしをすると聞いてドキッとするライオン。実はライオンはおばけがにがてで…。見た目と中身の違いから生まれる葛藤や成長がテーマの、大人も共感できる絵本です。